

ニュースレター 2015年 10月号
(ウガンダセンターからお送りしております)

皆様、いつもありがとうございます。ウガンダは3学期がはじまりました。年末に全国共通の卒業試験を控えており、子供たちも試験勉強に励んでおります。この卒業試験の結果により、進学できる学校も違ってきます。学校へ通える喜びを、皆感謝しております。ご支援本当にありがとうございます。

1. ニュース

エコ・モデルファームを視察しました 2015年9月3日

空手クラブのメンバーのエコ・モデルファームを視察致しました。彼は、なまずの養殖を手がけ、養殖の水をリサイクルしオーガニック野菜を作っています。これらの全てのシステムは、エコ・モデルファームを目標に手作りしています。今回の視察では、NGO あい代表と共に4時間に渡り、養殖、農業について学びました。ウガンダセンタースタッフ一同は、貧困緩和に向けて大変興味深い活動と考え、近々ウガンダセンターに、エコ・モデルファームの設置等を視野に入れております。

各プロジェクトの詳細はこちら、<http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/qepOhN>

マンスリーサポーターさんよりご支援頂きました 2015年9月7日

毎月ご支援下さいます、田丸豊子様、Kiyoshi Shimozuru 様、匿名ご希望様よりご支援頂きました。孤児の学校や、シングルマザーさんの自立のための農業支援にお届け致します。あたたかいご協力と真心のご支援に皆さん感謝しておられました。誠に有難うございます。

ご協力につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/b2t6zc>

手芸品が売れました 2015年9月11日

アフリカ支援団体 NPO マム様が、シングルマザーさんや子供の作る手芸品をご購入下さいました。お陰様で、支援地区に食糧や医療費をお届け致しました。あたたかいご支援とご協力を誠に有難うございます。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

手芸品作りにつきましては、<http://childrenhope-ug.com/shugeihin.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/D0uYTB>

モリンガプロジェクト続報 2015年9月15日

「ウガンダモリンガプロジェクト～モリンガ栽培し貧困地区の産業に」プロジェクトで NGO あい代表の山原博之さんが来られました。現在、モリンガを栽培する土地に、作業小屋を建設中です。

このプロジェクトに関しましては、<https://readyfor.jp/projects/uganda-moringa>

関連ホームページ <http://goo.gl/tikCUX>

マンスリーサポーターさんよりご支援が届きました 2015年9月15日

毎月のご支援を下さいます、堀研太郎様、増淵佳奈子様より、ご支援が届きました。支援しております、貧しい地域の子供やシングルマザーさんにお届けしております。あたたかい真心のご協力を、心から感謝申し上げます。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

子供の様子につきましては、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/NkOYrV>

マンスリーサポーターさん 2015年9月15日

Makimaki Senda 様より、毎月のご支援が御座いました。支援している地域には、日々食べるのが困難で、お腹を空かせている孤児が大勢います。不足している食糧や、医療費などをお届けし、大変喜ばれております。

地域の方の声：

毎日の食事の心配が少なくなった。子供が病気になりにくく元気になった。

子供の学校で、成績が上がった。

2014年12月の記事、<http://childrenhope-ug.com/new/u20141216-1.html>

マンスリーサポーターさんは、<http://childrenhope-ug.com/supporter.html>

ご協力につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/UBAA1J>

手芸品作り 2015年9月16日

民芸品の材料を買いにオウィノマーケットに行きました。食料品から、電気製品、服まで色々な物が売っております。少々ローカルな地域ですが、月に何回か買い出しに行きます。皆様に、ご購入頂けると、子供の学費や食費の支援になりますので、あたたかいご協力を、心からお待ちしております。

手芸品作りの詳しくはこちら、<http://childrenhope-ug.com/shugeihin.html>

今までの支援状況はこちら、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

2012年の記事、<http://childrenhope-ug.com/new/u20120617-4.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/pswU5R>

養鶏プロジェクト 2015年9月17日

マンスリーサポーターさんや森野熊男様のお蔭で、養鶏が順調に進んでおります。数ヶ月で成長し、玉子を生むようになりました。

世話をする人の声では、毎日新鮮な玉子がとれるので嬉しい。もっと増やして、販売する予定です。と、話していました。

毎月のご支援を誠に有難うございます。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

活動の様子は、<http://childrenhope-ug.com/new/2012u.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/mXBJmE>

いつもご支援くださっている、株式会社ツカサ・・・ 2015年9月19日

いつもご支援くださっている、株式会社ツカサ 代表取締役・山中憲一様(本社・茨城県鹿嶋市宮中5261-2)よりご支援が届きました。毎回お米を120キロご支援下さり、日本のお米と栄養のあるものをお届けし支援地区の孤児は大変元気にしております。また、支援している地域のために、バイクの仕事を始めの事になりました。お陰様で、バイクを1台購入させていただきました。山中 憲一様のあたたかいご協力と真心に感謝しております。引き続き、アフリカへのご支援を続けてくださると申してくださいました。本当にありがとうございました。

ご協力につきましてはこちら、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

支援活動の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html>

子供の様子はこちら、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/KGu53C>

毎月のご支援を誠に有難うございます 2015年9月19日

皆様にご支援いただいている子供たちはお陰さまですくすく育っています。マンスリーサポーターさん(山口直子様、逢見篤太様、他)のご協力で子供たちに食糧・生活費をお届けしております。子供たちは、本当に喜んでおりました。ありがとうございます。この日は、体調を崩している子供もいなく、元気に新学期を迎えることが出来そうです。私は、学校へ行くのが楽しみ！！と申しておりました。

子供の詳細はこちら、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

ご協力をお願い、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

現在までの支援活動、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/T8l4g7>

養豚、養鶏プロジェクト(続報)9月 2015年9月25日

森野熊男様よりご支援が届きましたので、養豚や養鶏の備品や餌代、土地代をお届け致しました。養鶏は玉子を産み始めましたので、これから、段々と増やす予定です。

▼養豚プロジェクト

自立できないシングルマザーさんのコミュニ ティに仕事を与え生活環境改善策を提案しております。当団体の支援地域では土地を遊ばせている場合が多く畜産に非常に適しております。子豚の雄雌を支援し段々と増やしていきます。

・内容:小豚4ペアと 大豚1ペア購入、毎月養豚・農業の土地を借りる(約4分の1エーカー)、毎月豚の餌を購入、豚舎を建設、農作物を作る。

・期間:2014年12月開始～現在

貧しい人々を救うプロジェクトに、大変感謝しております。

女性コミュニティーの声では、収入のお蔭で、日々食事の心配や医療費の心配が減っている。

とのこと。誠に有難うございます。

養豚プロジェクトの様子、<http://childrenhope-ug.com/new/u20150804.html>

<http://childrenhope-ug.com/new/u20150711.html>

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/2U99Fr>

皆様のご支援で食糧を購入しました 2015年9月28日

川端達夫様、後藤様、匿名ご希望様より、あたたかいご支援が届きました。支援している地域の子供たちへ食糧を購入致しました。

・とうもろこしの粉(主食)25キロ

・砂糖 40キロ

・他、スパイスや油など

順次お届けさせていただきます。

皆様のご支援を誠に有難うございます。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

子供の様子は、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

今までの活動内容など、<http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/YolYnU>

2. 活動報告

第12回スタディーツアー 2015年9月1日 (再掲)

毎年行われております、8月、第12回スタディーツアーが開催されました。お陰様で無事終了致しました。今回の宿泊はウガンダセンター近くのホテルに滞在、昼食・夕食はウガンダセンターにおいて、電気なし・節約生活を体験していただきました。

- スラム街生活の様子視察、なぜ子供が学校に通えないのか、シングルマザーになってしまう理由、こうしている間も小さな子供が病気で命を落としている現状。
- ナイル川の源流を船で体験。ダムの影響で水位があがっていましたが景色が素晴らしく、ビクトリア湖～ナイル川～エジプトに続く説明をうけながらの優雅な船旅でした。
- プロッシーさんの学校、孤児の貧困地域のガング村を視察、養豚プロジェクトの豚を買い取り、料理・食事体験。
- マッキンディーの子どもたち、地域を訪問。
- アフリカ最大の魅力サファリ体験、ライオンを始め、たくさんの動物を見て大興奮。

- アフリカ民芸品屋でおみやげを購入。ウガンダのショッピングモール視察、ウガンダセンターの手作り品視察・購入。

参加者の声：「今回の旅行では個人旅行では中々行きにくいような場所へ行くことができたり、そんな環境で自由きままに出歩くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました」と言ってくださいました。第12回スタディーツアーは無事に終えることができました。今までのセンター長とご支援者様の並々ならぬ努力と苦労は形になり、お陰様で現地スタッフやボランティアも徐々に育っています。とても素晴らしいスタディーツアーになりました。

ご参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

ウガンダセンター事務局長 石原悦子

スタディーツアーについては、<http://childrenhope-ug.com/sisatsudan.html>

関連ホームページ <http://goo.gl/OCXTrc>

3. イベント

第13回スタディーツアー

第13回 スタディーツアー ウガンダ 生活体験、子供たち訪問 & 国立公園周遊スタディーツアー【8日間】 緑溢れる大自然の国・ウガンダで、国際交流活動をしながら、貴重な海外生活体験をしてみませんか？

第13回スタディーツアー

- 募集対象： ボランティア活動に興味のある方で、心身ともに健康な方。
- ツアー期間： 2016年8月4日(木)～8月11日(木)【8日間】(飛行機の関係で変更あり)
- 旅行代金： 350,000円 (ビザ代、旅行保険代含まず)
- 発着地： 成田(または羽田)、関空
- 利用航空会社： カタール航空(変更あり)
- 宿泊施設：

カンパラ(4泊)： 現地ホテルまたはウガンダセンター

クィーンエリザベス国立公園(1泊)： ムウェヤサファリロッジ(変更あり)

- 食事条件： 朝食：4回、昼食：5回、夕食5回(機内食は除く)
- 最少催行人員： 3名
- 定員： 10名
- 添乗員： 成田または関空より同行します。

4. ご協力をお願い

現地ボランティア募集情報

アフリカの人々に雇用を生む、今までチャンスが無かった子供にチャンスを与えさせていただき、持続可能な自立支援、支援活動、にご協力を下さいますようお願いを申し上げます。

アフリカに興味がある！英語を覚えたい！子供が好きだ！どんな些細なきっかけでも良いです！是非

ご連絡を下さい！

【ボランティア内容】

サッカーを教える、柔道を教える、空手を教える、日本語を教える等の自分の得意なことを教える

日本との文化交流

孤児院で孤児の世話

孤児との心の交流

【現地調査】

孤児の生活環境調査

お気軽にご連絡下さい！アフリカの子供たちはあなたを待っています

お問い合わせは <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

新規会員募集のご案内

チルドレン・ホープでは、新規会員を募集しています。チルドレン・ホープの活動にご協力いただける方、国際協力事業にご協力いただける方など、国際交流に関心をお持ちの方は、この機会にぜひご加入ください。たくさんのご応募をお待ちしています。

▼入会案内

チルドレン・ホープの活動に賛同し継続的にご支援をしていただける会員を募集しています。

▼正会員 年間費

個人会員 一口1万円

法人会員 一口5万円

▼賛助会員 年会費

個人会員 一口5千円

法人会員 一口2万5千円

▼申し込み手順

1. 氏名・フリガナ・メールアドレス・住所・電話番号を付記の上、下記お申し込みフォームへ。
2. 正式に会員として加入された後で、リンク先のいずれかの口座に指定の年会費をお振込み。

(銀行振込手数料はそれぞれの銀行基準によります)

お申し込みフォーム <http://form1.fc2.com/form/?id=591042>

お問い合わせ <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

さて、今月号もこの辺で。ウエラバ！（ガンダ語のさよならの意）